

小学部の授業の様子③（生活単元学習「正月遊びをしよう」）

新しい年を迎え、3学期も元気にスタートできました。「正月遊びをしよう」では、“福笑い”“凧揚げ”“へびづくり”をしました。“福笑い”では、ルールを理解して、目隠しをしたまま、バラバラになった顔のパーツを1つずつ手で触って確かめ、輪郭が書いてある紙の上ののせていくことができました。進めていく中で、なぜか目隠しをしているはずなのに、目や口がバランスよく置かれたり、輪郭に沿ってほっぺが正確な位置に置かれたりと不思議なこともありましたが、仕上がった顔を見てみんなで大笑いし、楽しく活動ができました（写真①～③）。“凧揚げ”では、あいにく風はあまり吹いていませんでしたが、頑張って自力で凧をあげようと、校庭を力走する姿が見られました（写真④）。“へびづくり”では、iPadでつくりたいへびを選んでから、紙粘土に絵の具を混ぜて必要なパーツをつくっていきました。粘土の感触を楽しみながら丸めたり、伸ばしたりして、今年の干支のへびをつくりあげることができ、出来上がりにも満足そうでした（写真⑤、⑥）。



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥